

長野県長野工業高等学校【定時制課程】の「3つの方針」

校訓至誠努力

学校教育目標 自らの人生と新たな社会の創造に
誠実に努力する人を育てる

生徒育成方針(ディプロマポリシー)

本校定時制では次のような人の育成をめざします。

- I 基本的な知識、技能を身につけた人
- II 自己肯定感を持った人
- III 自ら学ぼうとする姿勢を持った人
- IV 豊かな社会性や人間性を持った人

教育課程編成・実施方針(カリキュラムポリシー)

生徒育成方針を達成するために「ゆっくり楽しく学べる」をモットーにカリキュラムを開設します。

- I 1日4時限の授業で、4年間かけて基本的な知識、技能を学びます。

⇒本校は、夜間定時制であり、午後5時から午後8時40分まで4時限の授業を行います。1時限の授業時間は45分で、1時限目と2時限目の間に給食があります。中学時代の学力に不安がある人も1,2年次に「長工ベーシック」という学び直しの授業があるので安心です。本校は工業科なので実習を含めいろいろな工業科目を学びながら、ものづくりのおもしろさを体験します。

- II 日々の活動において、多くの成功体験を積み重ね自己肯定感を高めます。

⇒本校の生徒会行事は、生徒の希望を取り入れながらより参加しやすくなるよう工夫しています。例えば映画館での映画鑑賞や、ボウリング場でのクラスマッチなどです。これらの行事はとても好評です。クラブ活動も盛んで、放課後練習に励んでいます。

- III 一人ひとりの理解度に応じた学びを展開し、学習に興味を持たせ、自ら学ぼうという意思を育てます。

⇒どこがわからないか、どうしてわからないかなどを自ら発見できるように教職員が親身になってサポートしていくことにより、生徒が自ら学ぼうとする姿勢を育てます。また、主体的な学びの集大成である4年次の「課題研究」という授業においても、一年間、先生と生徒が意見を交換し、生徒がとことん自分のやりたいことを追求し課題を完成させていきます。

- IV 地域の文化や伝統を積極的に学ぶことによって、豊かな人間性や社会性を身につけます。

⇒地域において多くの課外活動を展開することによって、より生徒たちの社会とつながる場面が増えます。内容は工業分野だけでなく、地域のいろいろな職業に触れ、文化や伝統を学ぶ機会を得ることで職業観を育てていきます。

生徒募集方針(アドミッションポリシー)

本校定時制では次のような人を待っています。

- I 工業=(ものづくり)に興味がある人
- II 高校で4年間かけてゆっくり基礎から学びたい人

*勉強だけでなく、部活動や生徒会活動、ボランティア活動、実習・資格取得などいろいろなことにチャレンジしたい人も大歓迎です。中学校の時に不登校だった人の多くが高校では元気に登校しています。